

# ISO16232準拠 クリンネス・キャビネット PCC61 付着残渣分析用メンブレンの作製

- 自動車のエンジンブロックサイズまでの部品清浄度評価
- ISO16232準拠、付着残渣洗い出しと分析用メンブレンで捕集
- 部品洗浄エリアは、ISO14644-123 Class 5の環境
- 洗浄液はフィルターで循環ろ過使用し、洗浄液量低減可能
- 自動壁洗浄機能により、常時同じバックランドレベルを維持
- シンク直下のメンブレンホルダーにより、付着残渣を完全捕集
- 評価対象部品(機器)の質量に応じたリフトアーム(オプション: 65 ~ 600 kg)



## 仕様

- 寸法: 166 cm W x 105 cm D x 231 cm H
- 作業エリア寸法: 146 cm W x 80 cm D x 77 cm H
- 作業エリア環境: ISO 14644 - 123 Class 5
- 操作盤: 押しボタン(標準) 7"タッチスクリーン (オプション)
- クリーンアップフィルター: 3 μm (洗浄ガン)  
0.2 μm (壁洗浄)

\*その他、部品サイズ、重量に応じて、大型から小型までのモデルがあります。

## 部品付着異物分析用ナイロンメンブレン - 47mm径

- 実績のある5μmに加えて、7種類のろ過精度を追加
- 湿度による質量変化がセルロース製メンブレンより小さく、高精度分析可能
- 炭化水素系、フッ素系の幅広い洗浄液で使用可能  
(ナイロンに適合性のない塩素系溶剤、臭素系溶剤、メチルエチルケトン等は使用不可)
- 47mm径なので、セルロース製メンブレンから置き換え可能



ろ過精度	型式
5 μm	NCG047100
5 μm	PCC501MEM5
7 μm	GHA900-007
10 μm	GHA900-010
15 μm	GHA900-015
20 μm	GHA900-020
30 μm	GHA900-030
50 μm	GHA900-050
100 μm	GHA900-100

1箱100枚入り

## ライカ マイクロシステムズ社の 画像解析装置のご紹介

「ISO 16232対応」画像解析装置をご検討の場合は、ダナハーのグループ会社であるライカ マイクロシステムズ株式会社の製品をご紹介します。

お問い合わせ：lmc@leica-microsystems.co.jp



コンタミネーション解析システム ライカ Cleanliness Expert

## ISO 16232 セミナー開催

お客様のオフィスや現場での出張セミナー、当社応用技術研究所のどちらでもセミナーを開催いたします。応用技術研究所でのセミナーでは、PCC61を使って分析用メンブレンの作製も可能です。お気軽にご相談ください。(講師：日本ポール応用技術研究所 難波竹巳)

### ISO 16232 の規格名称：路上走行車－流体回路部品（機器）の清浄度

#### 流体回路部品（機器）とは？

油、燃料、冷媒、クーラント等の液体や固体潤滑剤やガス（吸気エア等）と接触するすべての部品（機器）

#### 対象汚染物（異物）とは？

粒子汚染のみ  
製造工程で発生する粒子汚染物と、環境から侵入する粒子汚染物  
流体そのものから精製する汚染物（ワニスやスラッジ等）は対象外

#### 規格構成（パート1～10の10部構成）

- |        |              |
|--------|--------------|
| パート1   | ：用語の定義       |
| パート2～5 | ：部品（機器）の洗浄方法 |
| パート6～9 | ：付着残渣測定法     |
| パート10  | ：結果の表現（表記）   |

#### ISO 16232 緒言

流体システムに存在する粒子汚染物（異物）は、システムの寿命と信頼性に大きな影響を与える。

製造時や組み立て時に残存する粒子異物は、システム立ち上げ時の試運転や運転開始初期での摩耗速度を大きくするだけでなく、破壊的な故障の原因になりうる。

部品（機器）やシステムの信頼性を確保するために、組み立て工程における汚染物（異物）管理が必要である。

また、汚染物管理を行うには、粒子汚染物の測定が不可欠である。

#### ISO16232 とは

ワーク付着残渣の洗い出し法、および洗い出された残渣の測定法について規定したもの

#### お問い合わせ

詳しい内容につきましてご質問がありましたら、下記までお問い合わせください。

【メカトロニクス事業部】TEL.03-6901-5790